



@ M's SQUARE

「さいたま国際芸術祭2023」市民プロジェクト 「創発 in さいたま」作品展示およびワークショップの開催について ～美術家 金原京子さんによる「ペットボトルの見た夢は」～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、「さいたま国際芸術祭2023」の市民プロジェクト「創発 in さいたま」に協力し、本店ビルの地域創生スペース「M's SQUARE」にて、11月23日（木）より作品展示、11月25日（土）にワークショップを開催いたしますので、お知らせします。

10月より開催中の「さいたま国際芸術祭2023」は、市内各所でアーティストと市民の方々が活発に交流し、文化芸術都市としてのさいたま市の魅力を創造・発信していく、3年に一度の芸術の祭典であり、国内外のアーティストによる作品に加え、「共につくる、参加する」という参加型の市民プロジェクトが特徴となっております。

当行は、さいたま市に本店を置く地元銀行として本芸術祭のサポートに努めておりますが、今般の作品展示およびワークショップはその一環として、市民に開かれた空間である「M's SQUARE」を会場とすることで、幅広い方々に芸術に触れ合う機会を提供するものです。

具体的には「ペットボトルの見た夢は」と題し、美術家の金原京子氏が、さいたま市立桜木小学校6年生の児童80名と共にペットボトルを用いて制作した作品展示を行ってまいります。あわせて、ワークショップで一般の方々の参加を募り、そこで制作した作品も展示に加えていき、市民参加型の本芸術祭のフィナーレを彩っていく予定です。

当行では、今後もさいたま市の魅力発信や地域活性化に貢献する取組みを積極的に行ってまいります。

《概要》

金原京子「ペットボトルの見た夢は 子供のための森の城」		
	作品展示	ワークショップ（一般向け）
日時	11月23日（木・祝）～12月10日（日） 9：00～17：00	11月25日（土） 13：30～16：30
会場	武蔵野銀行本店2階 地域創生スペース「M's SQUARE」 （さいたま市大宮区桜木町1-10-8）	
内容等 作品	<ul style="list-style-type: none"> さいたま市立桜木小学校6年生児童が金原氏と制作した造形作品を展示。 期間中は、どなたさまでも自由にご覧いただけます。 	<ul style="list-style-type: none"> 金原氏を講師に、造形作品を制作。 事前予約制となります。（参加費無料） <p>以下のURLよりお申込ください https://teket.jp/7262/27752</p>
	<p><作品イメージ></p> 	<p>ペットボトルを用いて造形作品を制作します。</p>

以上

報道機関からのお問い合わせ先
地域サポート部 地域価値創造室 郷 大助、湯口 貴博
TEL (048) 641-6111 (代)